

# うえずと老上

## ～点から線へと繋がるまちづくりの輪～

私たちの“まちづくり協議会”は、地域の住民や団体で構成された市民主体のまちづくりに取り組む団体です。皆様のご協力により「老上西学区まちづくり協議会」は発足して3年が経とうとしております。

今年度も、地域のふれあい・福祉の推進、防災・防犯、交通安全、青少年の健全育成などに関連する、各種事業を開催し、多くの方々の参加をいただきました。

学区の皆様の中に徐々にではありますが、まちづくり協議会の世代を超えた協働の取り組みが浸透して来ている様に感じます。これからも“まちづくりセンター”を拠点として、活動の輪を拡げながら点から線へと繋がる地域の輪となれるよう、努力して行きたいと思っております。

この1年、多くの方々のご協力・ご支援に感謝し、学区の皆様の「絆」を大切に、新しい時代に向かって、共に歩んで行きたいと願っております。

老上西学区まちづくり協議会会長 伊庭 健治

### 老上西学区地区防災計画の報告

平成30年度地区防災計画は、風水害に関する被災想定と対応策の立案、昨年度とりまとめた「地区防災計画-震災時対策編-」のさらなる検討を図るため、ワークショップの開催、防災講座の実施と防災まち歩きを行いました。

災害対策本部の開設基準・体制、学区指定避難所の確保、避難所等で関連死を招かないための対応策、風水害により想定される危険箇所等、議論を通じての結果を地区防災計画にまとめます。



防災講座



防災まち歩き

### 「市長とまちづくりトーク」を開催

1月24日、老上西まちづくりセンターにおいて、「市長とまちづくりトーク」が開催されました。「今後のまちづくりを担う人材の確保」をテーマとして、少子高齢化が進み、住民の地域に対する価値観も多様化する中で、いかにしてまちづくりを推進する人材を育てていくかということについて意見交換を行いました。地域はまちづくり活動に参加しやすくする「きっかけ」づくりを進め、市はこれをバックアップする支援制度の充実に注力する必要があると意見が集約されました。



### 人と未来防災センターへ研修 ～“自助・共助を深く学ぶ”～

2月5日に安全安心部会を中心に、25人の方に参加いただきました。

今年度は6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、大型台風の襲来、さらに9月の北海道地震等多くの災害が立て続けに起きた年でした。

人と未来防災センターで街が崩れる画像を目の当たりにし、本当に眼を疑いました。しかし、これが現実であったことを思うと、私たちの住んでいる街も、いつ災害に見舞われるかも知れません。災害に強い地域づくり、更に私たち自身の身を守る自助・共助を深く学ぶことを目的に研修を実施させていただきました。災害に備えて、一人ひとりが災害に対する正しい知識を身に付け、今回の研修を活かしていただきたいと思います。

安全安心部会長 小川 正





# 福祉のページ



医療福祉を考える会議

## 合い言葉は「いきいき老上西」

11月19日に44人の出席者で「町内会でこんな活動ができたらいいな」と題して、各グループに分かれて意見を出し合いました。「いきいき老上西」を合い言葉に、住みよい街をつくって行きましょう。



44名が意見を出し合った

## 賛助会員加入のお礼

昨年末、学区内の企業に社協賛助会員への参加をお願い致しましたところ、29社から合計17万円のご寄附をいただき、ありがとうございます。

また、思いやりの箱を10カ所設置させてもらい合計38,748円のご寄附をいただきました。

草津市社会福祉協議会と老上西学区社会福祉協議会で地域福祉活動の貴重な財源として使わせていただきます。

## 餅つき ペットタンコ・・・



順番待ちの園児（老上幼稚園） 見守る子供たち（のびっ子）

## 第3回社会福祉委員研修会

2月13日、日野町にある社会福祉法人「わたむきの里福祉会」に会員45名の皆様と施設訪問しました。現在取り組んでおられる事業の内容を短い時間ではありましたが、研修させていただきました。この方針は「全ての人が生まれたまちで育ち・働き・暮らし続ける地域づくりを目指します」とのことであり、ノーマライゼーションのまちを日野町と一緒に目指していることを施設長からはっきり言われ、熱いものを感じました。また、ここで働いておられる皆様も生き生き活動されている姿を眼にしました。

そして、地域との関係も各種団体、ボランティア、社協等とともに、地域福祉の向上に取り組んでおられます。さらに地域で農作業ができない高齢者世帯に代わって農作業を引き受け、しかも7町歩の田と聞きあぜんとなりました。この施設が、日野町から絶対の信頼を寄せて頂いていることも当然だと思います。早速、私達も明日からの活動に少しでも役立て「住んで良かったまちづくり」を目指していきたいと思います。



## 1年を振り返って

平成最後の年度も皆様のご協力により事業をこなすことができました。平成30年は、地震・台風・水害等々、大きな災害に見舞われた年になりました。中でも近年にない台風被害を身近で体験をした年でもあります。災害は、どこにでも起こりうるということが身に染みしたところ。防災、減災に私たちが何をしなければならないのか、どのような準備をしなければならないのかを熟慮する時期に来ている事を実感しました。

各種団体で組織する「社会福祉協議会」は災害時の役割も重要となってまいります。また、高齢者福祉、児童福祉など多様な諸問題にも、それぞれの団体で対応していかなければならないと思います。

新しい年号になる新年度も各種団体と連携を密に充実した活動をしてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

老上西学区社会福祉協議会会長 服部 勝義

アーンして  
今介護  
昔ラブラブ

Y  
:  
I



### 私の一文字



「笑」を選んだのは、中学に進学する中で、色々なことがあると思いますが、何があっても笑って過ごせる1年にしたいからです。

1月5日「新春書き初め大会」高学年の部で金賞を受賞された老上西小学校6年 角井 優月さんです。

### 9町、60人が参加しオール老上ボウリング大会

老上・老上西両学区体育振興会が主催したオール老上ボウリング大会が、2月17日午前、ACT草津エースレーンで開かれた。9町から約60人が参加し、笑顔やガッツポーズを見せながら団体戦と個人戦に挑んだ。

町対抗の団体戦では、橋岡町が優勝。2位は南笠町、3位は前年優勝の南草津団地。個人戦のマイボールの部ではこの日256ピンのハイアベレージをマークした橋岡町の奥村清さんが優勝。2位は南草津団地の川西康益さん、3位は東浦種治さんだった。

一方、ハウスボールの部の優勝は、湖洲平町の山口弘さん。2位は橋岡町の中垣真由美さん、3位は澤田清子さんだった。



### やすらぎ学級

#### ～腰痛・肩こりに効く～講座

2月4日、草津総合病院の出前講座を開催しました。腰痛・肩こりの予防について、講話と実技体操により、日々体操が大事であると学びました。学級生からは、質問も出て、皆さん関心を持って参加されていました。

3月4日は、お楽しみ会とよもやま劇場による「演芸」、閉講式を開催します。



2/4 出前講座

### やすらぎ受講生と わんぱくプラザ会員の募集

4月に、やすらぎ学級の受講生とわんぱくプラザ会員募集のチラシを配布します。多数の申し込みをお待ちしています。

### 『この一票 社会が変わる 変えられる』

平成30年度明るい選挙推進啓発作品

東新浜町の橋田高子さんが、標語の部で「優秀賞」を受賞されました。友人の“私一人が選挙に行かなくてもそう世の中

急に変わる訳でなし！”その言葉に後押しされ作られたのことです。



### 楽しく笑って 脳のトレーニング (笑) (笑)



1月22日、講師に酒井淳さんをお迎えし「脳活講座Ⅱ」を開催しました。21人の参加を得て、第1部は大津市「還来神社(もどろきじんじや)」・名前「一一(にのまえはじめ)」等の読み方、「版」でわかる新聞の記事がどこで書かれたか、第2部はオリジナル落語「カラオケ病院」やクイズで楽しい笑いで脳のトレーニングを行いました。

### 力強く、バランスよく書き初め大会

1月5日「新春書き初め大会」は、66人が参加して、老上西小学校体育館で行われました。講師の草川薫人先生からご指導を受け、子どもたちは、力強く、バランスよく課題の文字を書きあげました。また、地域の団体の協力で、ぜんざい、フランクフルトをいただいたあと、ゲーム、かるたを楽しみ、交流を図りました。



書き初め大会



「猪突猛進」の揮毫

うえすと老上くこくんな人

“アルペンスキー  
スーパード回転”



立命館大学一年  
ベルヴィタウン新浜  
弥永 奈々

アルペンスキーをしています。昨年、インターハイ大回転8位。全日本ジュニア選手権スーパード回転2位。全国大会で念願の入賞を果たしました。国体では入賞を逃しましたが、翌年のシード権を取りました。

初めてスキーをしたのは六歳、アルペンスキーは小学校三年生から始め、本格的にレースに取り組んだのは五年生の時。滋賀県スキー連盟から強化選手に選出されたからです。スキー競技の開始としては遅く中学時代は主な成績も残せませんでした。雪の少ない地域では練習環境を求め、県外の雪国の高校へ進学する選手が多い中、滋賀県の選手として成果を出したいと、県内に留まりスキーに取り組んでいます。

今は時間があるときは、専門的なトレーニングが出来る新潟県で体幹や筋力、持久力を鍛えるトレーニングをしています。大学生になっても競技を続け、更なる飛躍を目指して、日々努力を重ねております。



こども食育講座 2・16

おひな様カップちらしと寿司ケーキを作りました。



カップケーキはお家にお持ち帰り・・・  
ハムやキュウリを型でくりぬき素敵なおひな様ちらしが出来ました。



食育講座 2・18

第4回 味噌づくり

今回は大豆の煮汁の効用と煮汁を使った調理法を教えてくださいました。

また、昨年・一昨年に作ったお味噌の味の違いをキュウリやハンペンで味比べしました。



卒業式・入学式



老上西の歌「私たちの老上」の歌詞

新浜の浅瀬に 流れてた狼川  
洪水をさけるため 曲げられていった  
瀬田川の浚渫 大日山の削り取り  
土砂埋めた 矢橋の帰帆島の下  
南郷の堰が守っている  
かけがえない琵琶湖 これからも大切にしよう  
私たちの老上  
ほんとはとても綺麗 湖水が汚れてきた  
清くする矢橋の帰帆島の上  
浄化センターが守っている  
かけがえない琵琶湖 これからも大切にしよう  
わたしたちの老上 いつまでも守っていくよ  
かけがえない琵琶湖 これからも大切にしよう  
わたしたちの老上 わたしたちの老上

	卒業(園)式	入学(園)式
老上中学校	3月12日(火)	4月9日(火)
老上西小学校	3月19日(火)	4月9日(火)
老上幼稚園	3月15日(金)	4月10日(水)
第三保育所	3月22日(金)	4月5日(金)
第二博愛保育園	3月23日(土)	4月6日(土)
さくら坂南保育園	3月23日(土)	4月4日(木)
さくら坂東保育園	3月16日(土)	4月8日(月)
矢橋ふたばこども園	3月15日(金)	4月5日(金)
琵琶湖くじら保育園	3月23日(土)	4月1日(月)

【 編集後記 】

昨年は、列島各地で地震・台風・豪雨災害によりライフラインが混乱し苦難の年でした。県内にも琵琶湖周辺に眠れる5つの断層帯が分布しています。不気味ですね。今年、皇位の継承により、5月に改元が行われます。何卒、災害のない平穏な日々でありますように。(H・D)